

4. 歯と口腔の健康

〈目標〉

1. むし歯や歯周疾患のある人を減らします。

【市民・家庭の取り組み】

子ども若者世代	◆歯みがきの習慣をつけて、口腔内を清潔に保ちましょう。 ◆食事をよくかんで食べる習慣をつけましょう。 ◆おやつは、時間や回数を決めて食べましょう。 ◆むし歯を予防するために、フッ素の塗布をしましょう。
働き盛り世代	◆歯と歯ぐきの健康を意識して、口腔内を清潔に保ちましょう。 ◆定期健診を受けて、むし歯や歯周疾患の早期発見・治療に努めましょう。 ◆小さい子どもへのおやつとの与え方について関心を持ちましょう。
高齢世代	◆自分の歯をできるだけ残して、食事をおいしく食べましょう。 ◆歯や義歯を清潔に保つことを心がけましょう。 ◆定期健診を受け、むし歯や歯周疾患の早期発見・治療に努めましょう。 ◆小さい子どもへのおやつとの与え方について関心を持ちましょう。

【地域の取り組み】

- ◆職場で、歯の病気の治療や、歯科健診を受けやすい環境づくりに努めましょう。

【行政の取り組み】

施 策	取り組み内容	推進の主体
むし歯・歯周疾患予防、口腔機能の向上の推進	◆乳幼児健診等を通じ、むし歯の早期発見・予防に努めます。 ◆フッ素塗布の一部助成を実施し、フッ素塗布を受けやすい環境づくりを推進します。 ◆フッ素・フッ化物の効果についての情報提供など、関係団体・関係機関等との連携による、新たなむし歯予防対策を検討します。 ◆歯周疾患検診を実施し、早期発見・予防に努めます。 ◆通所型介護予防事業等を通じ、口腔機能の向上の推進に努めます。	保健課 教育総務課 社会福祉課 介護福祉課
歯と口腔に関する健康情報の普及・啓発	◆パパママ学級や乳幼児健診等を通じ、親と子の歯の健康について情報提供に努めます。 ◆市内の保育所・幼稚園での食育教育等を通じ、おやつのお食べ方・むし歯予防について情報提供に努めます。 ◆歯と口の健康週間に協働して、小学生図画・ポスター展を行い、むし歯予防について啓発します。 ◆8020運動^注の普及を推進します。 ◆口腔内の清潔を保つことによる、誤嚥性肺炎予防の知識の普及に努めます。	保健課 公民館 介護福祉課

	◆虫歯予防について、ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実に努めます。	
--	--	--

注：「8020 運動」とは、「80 歳になっても 20 本以上の自分の歯を保とう」という運動です。
平成元年より国と日本歯科医師会が推進しています。

【目標値】

指 標	現状値 (平成 26 年度)	中間目標値 (平成 31 年度)	目標値 (平成 36 年度)
むし歯のない 3 歳児の割合の増加	63.8% ※1	70.0%	80.0%
12 歳児のむし歯数の減少	3.36 本 ※2	2.5 本	1.5 本
フッ素を塗布している乳幼児の割合の増加	34.5% ※3	増加傾向へ	増加傾向へ
1 日 2 回以上歯を磨く人の割合の増加	男性 61.6% 女性 85.4% ※4	男性 65.0% 女性 88.0%	男性 72.0% 女性 92.0%
8020 運動の認知割合の増加	52.0% ※4	60.0%	70.0%

※1 平成 25 年度 3 歳児健診統計

※2 平成 24 年度市町村歯科保健対策実施状況調査報告書

※3 平成 24 年度乳幼児歯科保健推進事業実績

※4 根室市健康づくりのためのアンケート